

ふれあいの輪、さらに広がります

ほのか 12

HONOKA No.663 JAあまるめ



巻末写真館

11/21~23 庄内町秋のフラワーショー 響ホールにて



銀賞 全農山形県本部長賞
スプレーストック(カルテットホワイト)(右)
工藤 己絵さん(長畑)



銀賞 余目町農協組合長賞
スタンダードストック(ヴィンテージブラウン)
阿部 美和さん(千河原)

11/14 年金友の会 会員の集い



庄内弁の歌詞とトークに親近感。



「中野目のふみおちゃん」の弾き語りを聴きながら懇談

10/29 健康管理友の会 玉川温泉研修



玉川温泉から流れこむ鮮やかな緑色の湖水の前で(宝仙湖にて)



車窓より紅葉を眺めながら



硫黄泉が噴き出す源泉地

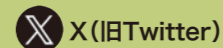
広報ほのか

JAあまるめ

- 編集と発行/余目町農業協同組合
- 編集責任者/渡会 武司
- 印刷/JA印刷山形
- 令和6年12月

JAあまるめホームページ
<http://www.ja-amarume.or.jp>

JAあまるめ



農業やJAあまるめのイベント情報などを発信しています。ぜひご登録・ご覧ください。

<http://www.ja-amarume.or.jp>

JAあまるめ JAあまるめ 検索

300年続く 跡地区伝統の青大豆「黒神」刈取



黒いさやの色が特徴的!



鮮やかなうぐいす色の青きな粉

JAあまらめ管内の圃場で、10月25日より大豆の刈取がスタートしました。品種別に、「里のほほえみ」↓「エンレイ」↓「黒神」と作業が進み、11月10日に完了しました。降雪前に作業が終わり、高品質の大豆が期待されます。

今回は庄内町跡集落伝統の青大豆「黒神」をピックアップして紹介します。

「黒神」は小粒で緑色。庄内町跡地区で伝統的に栽培している大豆です。JAあまらめ農産加工部で「青きな粉」や「青大豆の煮豆」「青大豆の煎り豆」に加工し、生活館にて販売しています。特に「青きな粉」は餅やかなうぐいす色で上品な香りがあり、餅や笹巻と相性バッチリです。ぜひ味わってみてください。



あまらめのお餅にかけて「きなこ餅」

農産加工部特製「青大豆の煮豆」



さやの中の豆は鮮やかな「うぐいす色」

😊 お子さんの「えがお」、家族みんなの「えがお」を紹介いたします。



ほか目次

- 跡地区伝統の青大豆「黒神」刈取 2
- 今月の表紙 えがお 2
- 秋採りあつみかぶ収穫最盛期 3
- 第30回 JA山形県大会 4
- 年金友の会 会員研修 4
- 次作のための大切な準備 後片付けとつくり 5
- 健康管理友の会 玉川温泉研修 5
- 介護予防事業／お買い物体験 6
- にここ食堂へ県産食材を提供 6
- インターシップ受入／カーブミラーを贈呈 6
- 消防避難訓練／建物更生共済／理事会だより 7
- ほのかほいす／11月号当選者正解 8
- 木曜しゃんしゃん塾より 8
- お知らせ 9
- 巻末写真館 10

秋採りあつみかぶ収穫最盛期

10月10日より収穫が始まった秋採りのあつみかぶ。10月31日には、あつみかぶの出荷先である(株)マルハチの社員が現地視察と収穫体験に訪れました。

晴天の中、佐藤啓一さん(館)の栽培する転作田にて、あつみかぶの葉と根を切る出荷準備作業を行いました。

今作においては、9月20日頃から続いた集中的な降雨により、種の流出やかぶの腐敗が発生した場所もあるとのこと。現地では、順調に育ったあつみかぶの大きさを確認しながら収穫していました。



収穫適期のかぶを収穫する佐藤さん



つやつやのあつみかぶ と 雪ん娘



(株)マルハチの皆さん 順調な生育状況を確認いただきました。

次作のための大切な準備 後片付けと土づくり

10月27日～28日、JAあまらめ集荷場前において、廃プラスチック回収を行い、資材館職員4名が対応にあたりました。

資材館では毎年春と秋に計3回、農繁期後のタイミングに合わせて行っています。

今回は、廃ビニール2.2ト、廃プラ1.8ト、廃農薬0.3トを回収しました。

秋の廃プラ回収



農繁期後の後片付けは次作への大切な準備

管内では、10月22日より秋期のおぐりん堆肥散布を開始しています。

秋期に約420トン、春期に55トン、延べ50日間で散布完了を計画しています。

おぐりん堆肥はもみ殻と牛ふん等を混合したもので、田んぼの土づくり・地力増強を目的としています。

畑の土づくりにもぜひご利用ください。

おぐりん堆肥散布



堆肥を投入して地力増強を



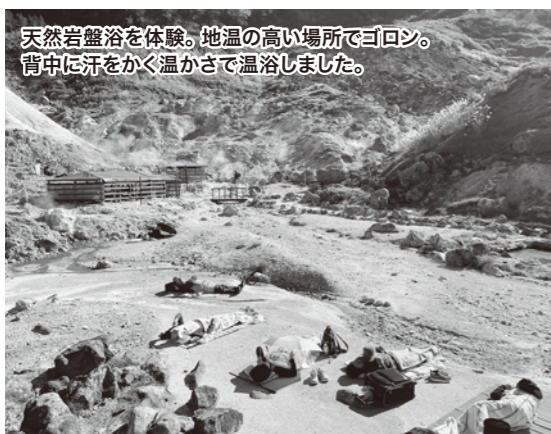
各集落生産組合長、ブランド米振興会役員、農協役員が集まり協議しました

ブランド米振興会合同協議会

11月19日、生活センターホールにおいて、ブランド米振興会合同協議会が開催されました。

令和6年産米の総括及び令和7年産作付計画、JAあまらめ人・農地プラン等が協議され、活発な意見が出されました。

健康管理友の会 玉川温泉研修



天然岩盤浴を体験。地温の高い場所でゴロン。背中にかく温かさを温浴しました。

10月29日、健康管理友の会は、秋田県玉川温泉への日帰り研修会を開催しました。

参加者23名はバスにて4時間の道のりを、車窓から駒ヶ岳や紅葉を眺めながら現地に向かいました。道中、玉川温泉から流れ込む鮮やかな緑色の湖水を持つ宝仙湖で休憩をとりました。

到着後は、硫黄泉が噴き出す大きな景色を眺めながらの散策や天然岩盤浴、強酸性泉の大浴場への入浴など、思い思いに楽しみました。

玉川温泉は国内有数の湯治場として知られており、12月～4月を除き、全国各地から訪れる土地のことです。

第30回 JA山形県大会

組合員・地域とともに食と農を支える協同の力



全国JAグループ 5つの取組戦略

- ①食料安全保障への貢献
- ②豊かな暮らし・地域社会の活性化
- ③JAの仲間づくり
- ④健全・強固な経営基盤の確立
- ⑤農業・JAへの理解・共感の醸成

11月20日、山形県総合文化芸術館にて第30回JA山形県大会が開催され、当JAからも役員11名が出席しました。

この大会は3年毎に開催し、本県JAグループにおける前大会決議事項の経過確認と現状精査を行い、向こう3年間の取組実践方策を策定するものです。

今大会においては、10年後を見据えた「めざす姿」として、「5つの取組戦略」を全国のJAグループと共有し、本県JAグループが一体となって実践する意思統一をはかりました。また、その実践にあたり、中長期を見通して「持続可能な農業経営の実現」「JAの仲間づくりと地域社会の活性化」「健全・強固な経営基盤の強化」「教育研修」と「教育施設」の今後のあり方の4つを重点的に取り組む柱として位置づけました。

年金友の会 会員研修

ホ日町辰協年金友の会 会員研修



開会挨拶をする 日下部会長

11月14日、生活センターホールを会場に年金友の会会員研修を開催し、132名が参加しました。

ローカルシンガーソングライター「中野目のふみおちゃん」こと酒田市中野目の佐藤文雄さんを招き、庄内弁での弾き語りや聴きながら懇談しました。手で田植え作業をした昔の経験など、農業のエピソードも含めた歌詞に、「そげだこともあったけの」と懐かしむ声も聞こえました。

理事会だより

令和6年度第2・四半期決算監査報告について

【総評抜粋】

令和6年度第2四半期決算において、事業利益△30,410千円、当期末処分利益は△17,363千円となりました。

令和6年度決算に向けては、諸物価・公共料金等の高騰の中、収支悪化の影響下にあり、厳しい状況にあることは間違いありません。役職員が丸となって各事業に取り組まれるよう願います。

令和6年産米は7月の豪雨等の影響より減収となった一方、主な品種の一等米比率は100%の結果となりました。概算金は大幅な増額となりましたが、食料の国産消費や安定供給が持続可能な販売価格を期待します。

【附議事項】

- (1) 10月末事業状況について
- (2) 令和6年度 第2・四半期決算監事監査報告について
- (3) 令和6年度 第2・四半期決算監事監査回答書(案)について
- (4) 業務委託契約について

【報告事項】

- (1) 組合員の加入脱退について
- (2) 各種委員会(農業委員会・庄内町等)の報告事項について
- (3) 介護予防事業報告書について
- (4) マネロン等の防止にかかる対応状況報告
- (5) 出張報告について
- (6) 令和6年度 見込み決算状況について

● 10月末の実績 ●

	実績	計画比	前年比	
正 組 合 員	921 名		98%	
販売取扱品高	農産物	518,973千円	90.4%	92%
	畜産物	203,621千円	93.2%	92%
	計	722,594千円	91.2%	92%
購買取扱品高	農産	208,835千円	113.1%	105%
	畜産	32,244千円	96.1%	88%
	店舗	465,694千円	107.7%	109%
	農機自然	364,928千円	134.3%	130%
	計	1,071,701千円	116.2%	114%
加工事業	215,732千円	105.5%	112%	
貯 金 高	12,216,230千円	102.8%	101%	
貸 出 金	2,546,442千円	96.3%	91%	
長期共済(保障)	1,203,570千円	80.2%	68%	

消防避難訓練

11月5日、JA内の避難訓練および消火訓練を実施しました。消防署の方から講評いただき、組合員・利用者の方から皆様への避難誘導の心構え・注意点についてもご指導いただきました。皆様にご安心してご利用いただけるよう、職員・従業員一同取り組んでまいります。

有事の際に速やかに行動するためには、訓練による行動イメージと日頃からの意識が大切です。ご家庭でも防災意識はもちろん、避難の心構えも大切にしていきたいでしょう。



避難訓練。日頃からの心構えを大切に。



消火訓練のようす。「火事だ〜」!の「火事ふれ」とともに。

入ってますか? おうちの保障

JA共済なら「建物更生共済」で

- 火災・落雷・自然災害等に充実保障
- 建物・家財それぞれに安心の保障

ご加入も 共済金請求も

当JA担当者がお手続きをサポート!!

保障点検承ります

建物更生共済
むてきプラス

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

積雪に負けない! 大切な家を守る!

JA共済

お問合せは JAあまるめ共済係 (45-1502)へ 登録番号 24066190146

7/25豪雨に係る共済金のお支払実績
11件 29,424,109円 (JAあまるめご契約分)

JAあまるめの介護予防事業



介護予防施設しゃんしゃんにて
11/19~21、28日の4日間、利用者に芋煮を振舞



10/26 横島公民館において
しゃんしゃん出前講座を開催

ようこそ生活館へ お買い物体験いらっしやいませ



お菓子コーナーにて
何を買おうかな?



百円玉をはぎりしめて おかいもの

10月30日、第三幼稚園の年長・年中園児39名が生活館を訪れ、お買い物体験を楽しみました。一生懸命お買い物する姿はとても微笑ましく感じました。

庄内総合高校 インターンシップ受入



11/8 生活館青果部門にて職業体験

にここ食堂へ 県産食材を提供



11/9 あまるめ第三まちづくりセンターにて
「にここ食堂」へ県産食材と食農教育資材を寄贈

庄内町へカーブミラーを贈呈

10月31日、JA共済連山形、JA庄内たがわ、JAあまるめの3団体共同で庄内町にカーブミラー6基を贈呈しました。

JA共済の地域貢献活動の一端として、毎年寄贈しているものです。今年で51年目の取組となり、延べ461基の贈呈となります。

富樫庄内町長は「地域の安心安全のために寄贈いただき感謝いたします。高齢者や子供たちの交通安全を地域全体でつくることに活用させていただきます。」と述べました。



カーブミラーを寄贈する
JA庄内たがわ海藤組合長(左)とJAあまるめ佐藤組合長(右)

お知らせ

年末年始の業務案内 R6~R7

業務	R6				R7					
	12/28 (土)	12/29 (日)	12/30 (月)	12/31 (火)	1/1 (水)	1/2 (木)	1/3 (金)	1/4 (土)	1/5 (日)	1/6 (月)
一般業務	定休日	平常通り	年末年始休業						平常通り	
信用共済部	定休日	平常通り	年末年始休業						平常通り	
ATM	午前9時~午後5時		午前9時~午後5時						平常通り	
生活館	平常通り		午前9時~午後6時	年始休業	午前10時~午後6時	平常通り				
車両係	定休日	平常通り	年末年始休業						平常通り	
農業機械係	定休日	平常通り	年末年始休業						平常通り	
ガソリンスタンド	平常通り 午前7時30分~午後6時30分		定休日	午前9時~午後5時	年始休業	午前9時~午後5時	午前7時30分~午後6時30分	定休日		
農産加工部	平常通り									
園特集出荷場	平常通り	年末年始休業				初出荷	定休日	平常通り		
しゃんしゃん	年末年始休業								平常通り	
あぐりん	年末年始休業								平常通り	

※夜間・休日・旅行・年末年始の自動車事故はフリーダイヤル0120-258-931をご活用ください。

干支の貯金箱について

干支の貯金箱を窓口でお配りします。

- 12月上旬より(予定)
- お一人様1個限り
- なくなり次第終了



信用共済部
信用係
貯金窓口

マイカーローン
お借入予定の方へ!
ネット仮審査がべんりです!!

教育ローン
住宅ローン

座内町内に
ご在住の方 または お勤めの方が
ご利用いただけます!!
農業者以外の方もお借入いただけます!!

詳しくは
JAあまるめ信用係(45-1503)へ
お問合せください♪

©よりぞう

組合員の皆様へ 組合員の皆様の中で、死亡などによる組合員資格に変更があった場合は、当JAの定款に基づく資格変更の手続きが必要となります。変更がある場合は、大変恐れ入りますが、企画管理部(☎45-1500)までお申し出ください。

クロスワードパズル

11月号当選者・正解

斎藤 加奈さん(御殿町) 梅木 保彦さん(興野) 富樫 美和さん(興野) 秋庭 久さん(梵天町) 佐藤 孝さん(廿六木) 後藤 幸一さん(廿六木) 日下部常子さん(横島) 小関八重子さん(榎木) 戸川 艶子さん(跡) 佐藤 幸子さん(月屋敷)

抽選の結果10名の方が当選されました。おめでとうございます。たくさん応募ありがとうございました。

ク	リ	ス	マ	ス	イ	ブ
	カ	ケ		ソ	リ	
ス	イ	ー	ツ		コ	ウ
ズ		ト	イ	キ		ガ
リ	カ		カ	ン	パ	イ
	ワ	タ		ジ	タ	
カ	セ	ツ	ト	テ	ー	プ

答え A B C D E
セイカタイ

●クイズに答えて商品をゲットしよう!
クイズ応募締切は令和6年12月18日まで
応募箱は生活館入口脇に設置しています。

身近な話題や「ほのか」の感想をお寄せいただきました。



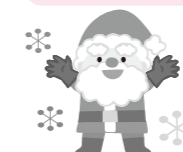
◎『種からバケツ稲』興味深く読ませてもらいました。バケツ稲で米ができる。すごいですね。(79歳・女性)

○庄内町は全国有数のお米の産地。普段身の回りに当然のようにあるお米が、どのようにして育つのか、バケツ稲を育てることで成長を観察することができました。バケツ稲づくりセットは、全国農協中央会のホームページ(右記QRコード参照)より応募することができます。みなさんもぜひ、バケツ稲づくりをしてみてください。稲の成長が身近に感じられ、楽しいですよ!



◎農業者インタビューのような記事は、農家でない人には農業の楽しさや大変さを知る良い記事になっていると思います。(59歳・女性)

○大変嬉しいご意見ありがとうございます。地元余目にある農作物を皆さんにぜひ知ってもらいたいという思いで記事にしています。今後も農業者のがんばりを皆さんにお伝えできるよう心がけてまいります。



皆様からのご意見ご要望
お待ちしております。



木曜しゃんしゃん塾より ~今日の一品いかがですか~

【簡単デコ☆みんなで作る苺サンタケーキの作り方】



令和6年11月28日の木曜しゃんしゃん塾で実際に調理したものです

【材料(4個分)】

- スポンジケーキ(市販・直径18cm) 1台
- 生クリーム 1カップ
- 砂糖 小さじ2
- ※水 大さじ1
- ※レモン汁 小さじ1
- ※はちみつ 大さじ2
- 苺 8個
- アラザン 適量
- マシュマロ 2個
- チョコレートペン:黒・白 各1本

【作り方】

- ① スポンジは厚さ2等分に切り、直径5cmの丸型で8枚抜く。
- ② 苺4個を縦4等分に切る。
- ③ 生クリームに砂糖を加え、7分立てくらい泡立てる。すくい上げたときに、トロツとして軽くスジが出るくらい。
- ④ 耐熱容器に※を入れて、電子レンジ(600W)で50秒加熱してシロップを作り、冷ましておく。
- ⑤ ①のスポンジを2枚一組にして、間に④のシロップ、③の生クリームを順に塗り、②の苺を均等に並べて挟む。
- ⑥ 上面にも④のシロップを塗り、③の生クリームをかける。
- ⑦ 残りの苺4個を横半分に切り、半分に切ったマシュマロを挟む。
チョコレートペン(黒)で目、チョコレートペン(白)でボタンを書きサンタに見立てる。
- ⑧ ⑥の上にサンタをのせて、アラザンを飾り完成!

1月の木曜しゃんしゃん塾は 1月16日、30日です。お申込みは企画管理部 45-1500へ